中学校１年【数学】『新版　数学の世界 １』（大日本図書）　（例）

教科書を活用した家庭学習例～計画的な家庭学習へ向けて～

|  |  |
| --- | --- |
|  | 課題内容 |
| 第１回 | 【単元名】１章　正の数，負の数　【ページ】１０、１１ページ  【学習の流れ】  １　ある日の各地の最高気温と最低気温から「－」がつく気温があることから、「－」はどんな時に表すかその意味を考える。  ２　Q１を解いて自分の考えを確認する。  ３　基準とのちがいを正の数や負の数で表せることを知る。  【学びの確認】  ・Q2の問題で確認しましょう。 |
| 第２回 | 【単元名】１章　正の数，負の数　【ページ】１２、１３ページ  【学習の流れ】  １　１や２を参考にして、反対の意味を持つ言葉を「＋」「－」で表せることを知り、[１]とQ1を解く。  ２　３は基準を決めることで、「＋」「－」を使って表せることが示してある。この考えを使って、[１]、Q2を解く。  ３　数量の表し方では「－」を使わないで同じ意味で表せることができる。４を参考にして、[１]を解く。  【学びの確認】  ・Q3の問題で確認しましょう。 |
| 第３回 | 【単元名】１章　正の数・負の数　【ページ】１４ページ  【学習の流れ】  １　教科書の太字に注目して説明を読み、用語の整理をする。  ２　緑枠に書かれている図で、「整数」「正の整数」「負の整数」「自然数」を確認する。確認できたら、「負の整数」「負の分数」「負の小数」の例を考える。  【学びの確認】  ・－５、０、＋４、－2.5、 を分類しましょう。 |

中学校２年【数学】『新版　数学の世界 ２』（大日本図書）　（例）

教科書を活用した家庭学習例～計画的な家庭学習へ向けて～

|  |  |
| --- | --- |
|  | 課題内容 |
| 第１回 | 【単元名】１章　式と計算　【ページ】１０、１１ページ  【学習の流れ】  １　項の個数に着目して、単項式と多項式に１を分類する。また、多項式については、緑線の枠囲みを参考にして項に分ける。  ２　Q１を解いて自分の考えを確認する。  ３　単項式でかけ合わされている文字の個数に着目し、緑線の枠に書かれている例を参考にして、次数の考え方をまとめる。  【学びの確認】  ・Q2の問題で確認しましょう。 |
| 第２回 | 【単元名】１章　式と計算　【ページ】１１、１２ページ  【学習の流れ】  １　多項式の次数の求め方を緑線の枠囲みの説明で確認し、Q3、Q4の問題を解く。  ２　「同類項」について緑線の枠囲みの説明で確認してQ1を解く。  【学びの確認】  ・Q2の問題で確認しましょう。 |
| 第３回 | 【単元名】１章　式と計算　【ページ】１３ページ  【学習の流れ】  １　３、４を例題として同類項のまとめ方を知る。緑線の枠囲みの説明も振り返りとして使う。  ２　Q3,Q4の問題で解き方を確認する。  【学びの確認】  ・どこがちがう？で理解を深めましょう。 |

中学校３年【数学】『新版　数学の世界 ３』（大日本図書）　（例）

教科書を活用した家庭学習例～計画的な家庭学習へ向けて～

|  |  |
| --- | --- |
|  | 課題内容 |
| 第１回 | 【単元名】１章　多項式　【ページ】１０ページ  【学習の流れ】  １　今まで習った分配法則を使って、１の例題で計算方法を確認する。  ２　Q１を解く。  【学びの確認】  ・２２ページ練習①A(1)(2)B(1)(2)の問題で確認しましょう。 |
| 第２回 | 【単元名】１章　多項式　【ページ】１１ページ  【学習の流れ】  １　２を参考にして（ア）式を分数の形で表す（イ）逆数を使って乗法になおして計算できることを確認する。確認できたらQ2の問題を解く。  ２　３を参考にして、除法は逆数を使って乗法になおして計算できることを確認する。  【学びの確認】  ・Q3の問題で確認しましょう。 |
| 第３回 | 【単元名】１章　多項式　【ページ】１２、１３ページ  【学習の流れ】  １　多項式と多項式の乗法の考え方を、１、２の例題を参考に   1. 一方の多項式を1つのものとみて計算する 2. 図を使って考える   の２パターンで考える。  ２　例題にならってQ3を解く。  ３　３、４の例題から展開したあと、同類項をまとめることができることを確認する。  【学びの確認】  ・Q4、Q5の問題で確認しましょう。 |